

赤城散策の拠点のひとつ

赤城公園ビジターセンター

県道前橋赤城線沿いの覚満淵入口に位置する赤城公園ビジターセンター。地蔵岳や長七郎山、覚満淵などへのハイキングの拠点として便利な場所に位置している。

館内には、赤城の自然について学習できるパノラマ展示などがあるほか、テニスコートの貸し出しなども行っています。

DATA ☎ 027-287-8402 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山1 時間 9:00～15:45
月曜日（夏休み期間を除く）、年末年始



ビジターセンター外観

白樺牧場に隣接する案内所

赤城山総合観光案内所

赤城湖畔へ降りる直前にある観光案内所。トイレや売店なども併設しているほか、白樺の森文学コーナーが設置されています。

レンゲツツジの群生地として知られる95haの広大な牧場「白樺牧場」と隣接しており、5月下旬～6月中旬には約10万株のレンゲツツジが楽しめます。

DATA ☎ 027-287-8061 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山1-14 時間 9:00～16:00
11月中旬～4月中旬（それ以外の期間は無休）



総合観光案内所

歴史ある湖畔の商店街

大洞商店街

大沼湖畔に寄り添うように立つ商店街です。食事やお土産のほか、漁券の購入や貸しボートもこちらで取り扱っており、スワンポートや船舶免許がなくても運転できるモーターボート「ステルス」などもあります。ボート上からは、湖畔からとはまた違う美しい景色が楽しめます。大沼湖畔に浮かぶボート



大沼湖畔に浮かぶボート

沼に浮かぶ赤い社殿が印象的な神社

赤城神社（大洞）

赤城神社は、主祭神に赤城大明神・赤城山と湖の神様をお祀りし、古来人々の守護神として信仰されてまいりました。その信仰は、太古に遡り設立年代は不詳ですが、大同元年（806年）に小沼から見上げる神庫岳（後の地蔵岳）の中腹より、大沼の畔に御遷宮されたという記録が残されています。この年号に因み、この地を大洞と名付けました。

女性の願いは必ず叶うともいわれ、縁結び、子宝、安産など、女性に感ずるお守りが多数そろいます。中には「美しい子供が授かる安産美人守」などユニークなものも。



DATA ☎ 027-287-8202 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山
<http://akagijinja.jp/>

前橋市ハイキングMAP 赤城山ハイキングコース

地元ガイド
おすすめ
その7



公益財団法人 前橋観光コンベンション協会

貴重な植物が生息する小尾瀬

覚満淵

大沼の南東に位置する小尾瀬とよばれる小さな湿原。標高1360mに位置し、約1kmの木道が整備され、高山植物など貴重な植物がみられます。

名称は南北朝時代に編さんされた「神道記」に由来しており、5世紀の中頃、比叡山の高僧「覚満法師」が当地に訪れ七日七夜にわたる大法会を行ったことから、当時無名であったこの地を覚満淵と呼ぶようになったとされています。

DATA 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山



6月の覚満淵

誰が撮っても絵になる場所

鳥居峠

「鳥居」の名の示すとおり、現在の県道4号が整備されるまでは、こちらがメインの登山口でした。現在は廃線となつたケーブルカーの跡はそのまま残されており、昔を偲ばせます。東側の峠は初日の出スポットでもあり、時として突然立ち込める、沼に流れる霧は、神々しいパワーさえ感じします。アマチュアカメラマンに人気のスポットです。

DATA 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山



鳥居峠から覚満淵、大沼を見る

三所明神の一つ虚空蔵菩薩

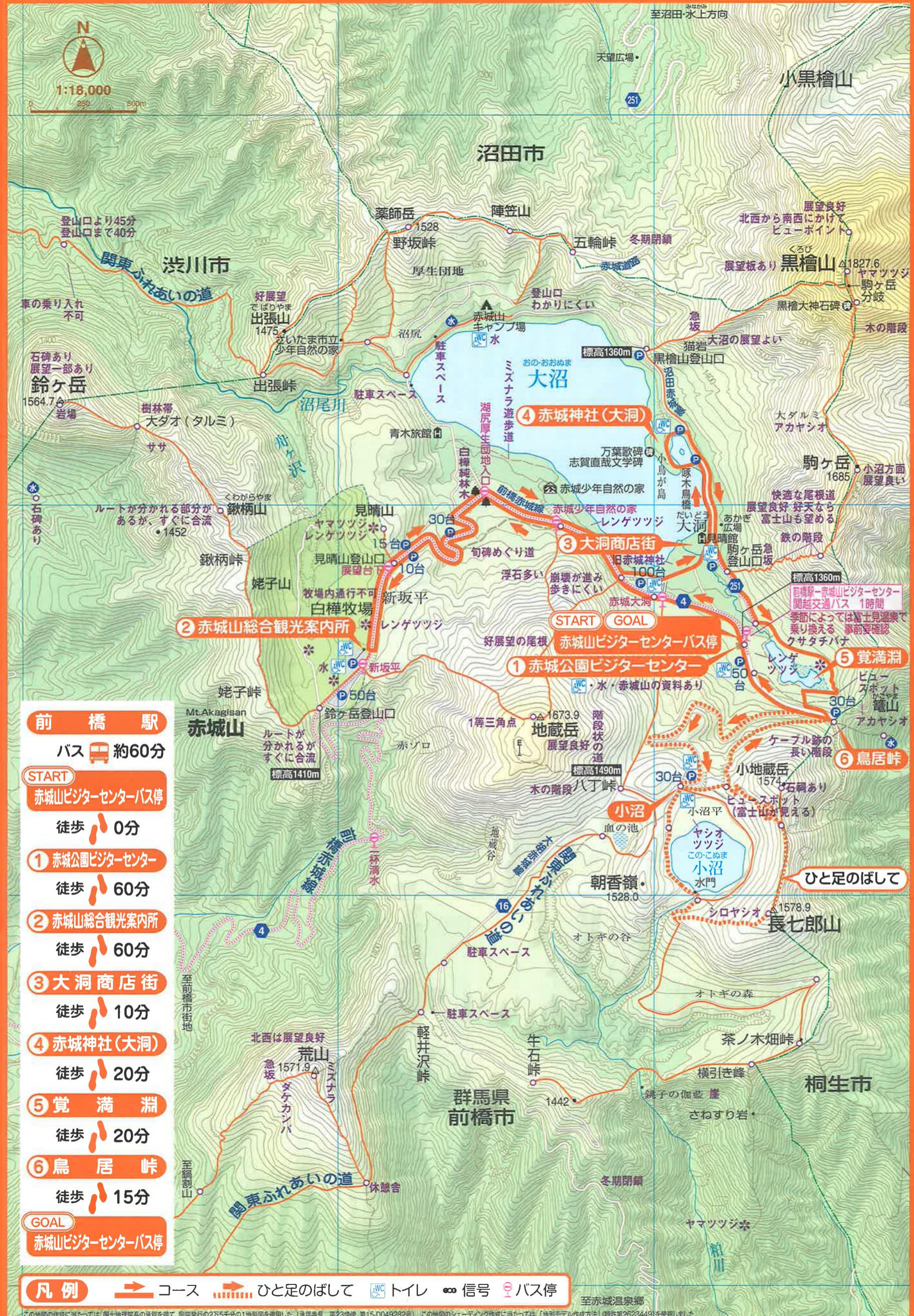
小沼

江戸時代、三所明神とも称されていた赤城大明神の一一所で虚空蔵菩薩を祀っています。（大沼は千手觀音菩薩、地蔵岳は地蔵菩薩を祀る）大沼から2kmほどの場所にあり、水鏡のように山々を映す美しい湖。5月～6月の新緑に始まり、シロヤシオ、ミツバツツジ、レンゲツツジなど、移ろう木々の彩りが心和やかに楽しめる場所です。

DATA 地図 群馬県前橋市富士見町赤城山



初夏の小沼



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平23第17号、第15-0049282号) この地図のシェーディング作成に当たっては、「地形モデル作成方法」(地符第2623449)を使用しました。